

概要報告書

2017 年度

事業種別	県域安全事業
団体名	特定非営利活動法人 チャイルドラインとちぎ
事業名	子どもの声に耳を澄まし、心と命を守る事業
<p>いじめ」「虐待」「貧困」等、子どもを取り巻く環境は、大切な命を脅かすほどの状況にあることが各メディアで毎日のように報道されています。チャイルドラインの電話実績でもそれを裏付けています。</p> <p>私たちは、子どもの心の叫びに耳を傾け寄り添う大人の存在が、命をつなぎとめて希望につなげていくことを目的として「電話相談」の事業を行います。</p> <p>「電話相談」の事業に不可欠な、子どもたちへの周知、地域への啓発と、相談員のスキルアップを以下のように行いました。</p> <p>① カードを 20 万枚作製し県内すべての子どもに配布。</p> <p>② 子どもの問題に特化した研修を 13 回行い、電話の受け手が 12 人増員。</p> <p>③ 広報誌を 2 回発行・2016 年の電話実績をまとめた「実施報告書」を作成。</p> <p>講師 宮本信也 氏 「発達障害の理解と支援」</p> 	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。